

<http://www.microsoft.com/japan/office/>

最新情報は、<http://www.microsoft.com/japan/office/> をご参照ください。

©2004 Microsoft Corporation. All rights reserved.

●Microsoft、Microsoft ロゴ、BizTalk、FrontPage、InfoPath、MSN、OneNote、Outlook、PowerPoint、SharePoint、Visio、Visual Studio、Windows、Windows Server、Office ロゴ、Visual Studio ロゴ、Windows ロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。●その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。●このカタログの内容は、2004 年 10 月現在のもので、予告なく内容が変更される可能性がありますのでご了承ください。

製品に関するお問い合わせは次のインフォメーションをご利用ください。

- インターネット ホームページ <http://www.microsoft.com/japan/>
- マイクロソフト インフォメーションセンター 東京03-5454-2300 大阪06-6347-9300
- マイクロソフト ボリュームライセンス コールセンター 0120-737-565

※ 電話番号のおかけ間違いにご注意ください（9:30～12:00、13:00～19:00 土日祝日、弊社指定休業日を除きます）

Microsoft®



Microsoft® Office System 総合カタログ

情報を人、そしてビジネスの力に変える

従来のワーク スタイルからの変革

ハードウェアやソフトウェアの機能の向上、そしてネットワークの普及——。社内のさまざまな部門、部署、個人に蓄積される情報の種類と量が著しく増加したいま、ビジネスのあり方も大きく変わりました。ビジネス環境の変化とともに企業で働く“人”もまた、ワーク スタイルの変革を求められています。

こうした環境のなかで企業競争力を高めるには、企業を支える人材力を強化するとともに、個人（インフォメーション ワーカー[※]）、チーム、組織が持つ情報を効率的に共有する手段を確立し、迅速な意思決定につなげることでできる環境を構築することが重要になります。

しかし、インフォメーション ワーカーの広い活動範囲から効率よく情報を収集するには、さまざまな課題が生じます。たとえば、互換性のないシステム間でのデータのやりとり。必要なデータにアクセスできない、あるいは複数のメンバで最新の情報を共有できないといったことはありませんか。それによって、企業の重要な意思決定に遅れが生じていませんか。

Microsoft Office System が実現するビジネス バリュー

Microsoft Office System は従来のドキュメントの作成から、チーム、パートナー、顧客とのスムーズなコミュニケーションとコラボレーション、情報への迅速で適切なアクセス、そして質の高い意思決定を支える次世代のシステムへと進化を遂げました。企業のコミュニケーションやコラボレーションが非常に煩雑な状況下においても、個人の能力を最大限に引き出し、企業のビジネス バリューを最大化します。

Microsoft Office System = プログラム + サーバー + サービス + ソリューション



※ インフォメーション ワーカーとは、さまざまな情報を収集、加工、共有し、仕事の中で活用する人々すべてを意味します。

Microsoft® Office System



「人」「情報」「ビジネス プロセス」を統合し、 企業のビジネス バリューを最大限に引き出します

Microsoft Office System は、高い機能性を持つ Microsoft Office 2003 Editions を中核とした一連のプログラム、サーバー、サービス、ならびにソリューションから構成されます。

Microsoft Office System により、「人」「情報」そして「ビジネス プロセス」という要素を有機的につなげ、情報から最大限の価値を引き出すビジネス プラットフォームを提供します。

組織、チーム、パートナー、そして顧客がスムーズに共同作業ができ、表現したい内容や対象に合ったアプリケーションを自由に選び、データを作成し、さらに活用できます。これにより、従来の非効率な業務プロセスを大きく改善し、市場の変化への対応力を大幅に向上させます。

膨大な情報を瞬時に分析し、その中から新しい視点を見だし、それをビジネス チャンスに変える。Microsoft Office System は、すべての情報から真のビジネス バリューを引き出すための手段を、個人、そして企業に提供します。

Microsoft Office System が提供する 4 つのベネフィット

Microsoft Office System は、広範囲なビジネス上の問題点を解決する 4 つの視点からのベネフィットを提供します。「人」「情報」「ビジネス プロセス」を自由につなぎ、「個人の能力」を最大限に高め、ビジネスに大きな成果をもたらします。

1. 情報を適切な人に

情報へのアクセスを効率よく、適切な意思決定を支援

2. スマート チーム ワーク

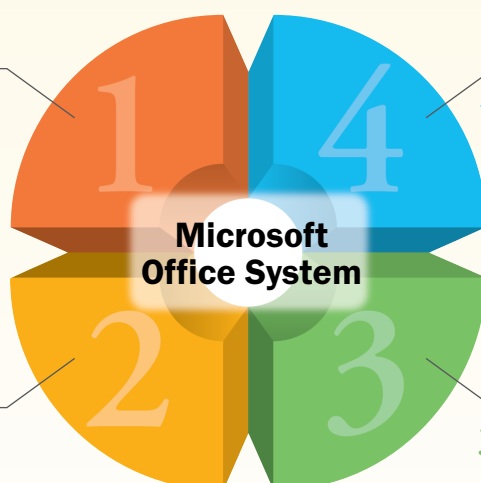
個人の作業を効率なチーム ワークへ発展させる自在なコラボレーション環境

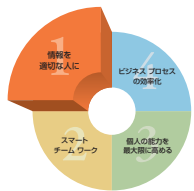
4. ビジネス プロセスの効率化

社内の業務プロセスの改善、顧客やパートナーとのプロセス統合へ

3. 個人の能力を最大限に高める

個人の能力を高め、変化の激しいビジネス環境へ柔軟に対応





1

情報を適切な人に

情報へのアクセスを効率よく、適切な意思決定を支援

Microsoft Office System により、インフォメーション ワーカーは、正確かつ効率的に情報を収集し、関連する部署やチーム メンバ、人と情報を共有し、的確な意思決定とアクションにつなげることができます。情報を的確に、適切な人に、そして適切なタイミングでに配信することは迅速な問題解決にもつながります。

古い情報や不十分な情報によって意思決定に遅れが生じている

➡ 再利用可能な情報を生成

Word 2003、Excel 2003、Access 2003 はユーザー定義の XML スキーマに対応。使い慣れた Office アプリケーションによるドキュメントの作成に加え、意味付けされた XML データの生成が可能です。これにより、プラットフォームの枠を越えたデータ交換を可能にし、データの再利用や重要なビジネス情報を検索することができます。

➡ 効率的かつ正確な情報を収集

新しく Office アプリケーションに加わった InfoPath 2003 は、XML やコーディングの深い知識がなくても Web ブラウザでは表現できないリッチでダイナミックな入力フォームを容易に作成します。作成したフォームはユーザー定義スキーマに基づくため、必要な情報を正確かつ効率的に収集することが可能です。また情報の整理に最適なデジタル ノート アプリケーションである OneNote 2003 を使用すれば、取り込んだ手書きメモ、音声、テキスト、グラフィックス、Web などのあらゆるデータをパソコン上に集約。検索やフラグ機能、コメント入力などにより、個人がパソコン上に収集したデータを効率的に再利用することができます。

➡ 必要な情報にすばやくアクセス

企業内に散在する情報やデータを、効率的に統合、共有するのが SharePoint テクノロジーです。あらゆる社内外の情報やビジネス アプリケーション、システムに SharePoint テクノロジーで提供するポータル経由でアクセスできます。またユーザーごとに適切な情報を表示する SharePoint Portal Server 2003 の高度なパーソナライズ機能と統合検索機能により、立場や役職に応じた適切な情報へのアクセスを実現。日々移り変わるビジネス情報への絶え間ないアクセス、表現力豊かな表示画面により日常の業務から問題点やビジネス チャンスへの「気づき」へつなげます。企業内に散在したデータを価値ある情報に引き上げ、効率的に管理、統合することができます。

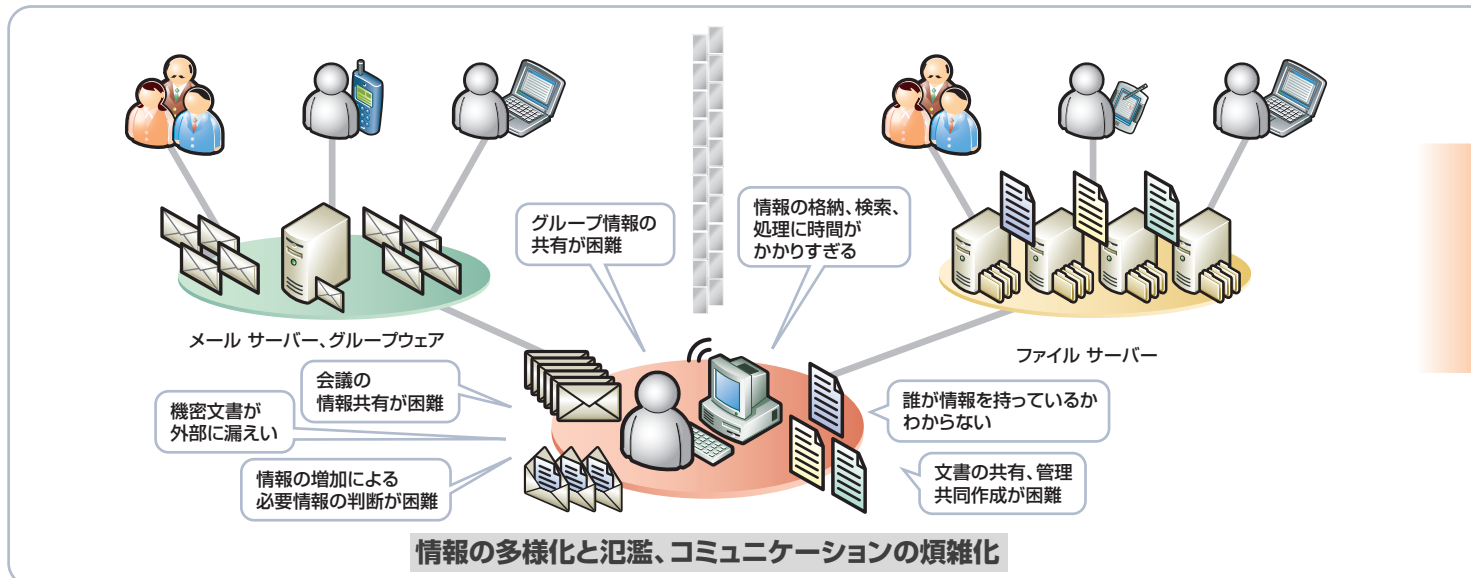
➡ 的確な意思決定に必要な情報を分析

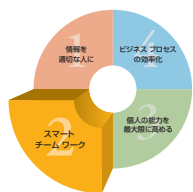
Excel 2003 では、データベースから取得したデータをピボット テーブルやグラフを利用して分析を行うだけでなく、XML データも直接取り込み、扱うことができます。そのため InfoPath 2003 で収集したデータも容易に取得して分析可能です。たとえば、SharePoint テクノロジーが提供するポータル画面や、高度な統合検索機能を使用してデータをそのまま Excel 2003 へエクスポートし、ピボット テーブルやグラフを利用して分析するなど、今まで以上に既存データを有効的に活用することができ、新しいビジネス チャンスを見いだすことができます。

➡ 柔軟なアクセス制御により情報を確実に保護

ファイル サーバーのアクセス権だけでは防げなかった第三者への電子情報の流出にも配慮。Information Rights Management (IRM) 機能により、適切なユーザーだけが情報にアクセスできるように制御することが可能です。Outlook 2003 での電子メールの転送禁止に加え、Office アプリケーションの文書に対しても印刷、クリップ ボードへの内容のコピー禁止、期限設定などを行うことができます。

■ 現状のワーク スタイルをインフォメーション ワークにより解決





2 スマート チーム ワーク 個人の作業を効率的なチームワークへ発展させる自在なコラボレーション環境

Microsoft Office System は、チームの共同作業を支える強力なコラボレーション環境を提供します。チームは情報を共有できるだけでなく、インスタント メッセージを使った効率のよいコミュニケーションや、電子メールを利用した校閲機能により、チーム全体の意思を迅速に集約できます。

複数メンバの同時作業によって情報の非同期と不整合が生じている

ドキュメントを効率的に管理し、スムーズな共同作業を実現

複数メンバで効率的にドキュメントを共有、作業、管理するには Windows SharePoint Services のドキュメント ワークスペースが有効です。各 Office アプリケーションのドキュメント作成時や Outlook 2003 の添付ファイル送信時に、作業ウィンドウからドキュメント ワークスペースを容易に作成/操作ができ、更新時には通知することもできます。さらに Word 2003 の書式設定の制限機能を使用して、管理者が特定のスタイルしか使用できないようにテンプレートに書式制御をかけたり、ドキュメント内でユーザーごとに編集可能な範囲を制限できます。これにより、複数のユーザーが作成した複数ドキュメントを統一性のあるひとつのドキュメントへと効率的に作成することができます。

複数メンバで情報を蓄積

チームや部門で InfoPath 2003 で入力しやすいフォームを作成し、Windows SharePoint Services 上のフォーム ライブラリで管理すれば再利用可能な情報の蓄積が効率的に行えます。

労働力の分散によって生産性が低下している

参加者と会議リソース、議事結果を適切に管理し、効率的に会議を進行

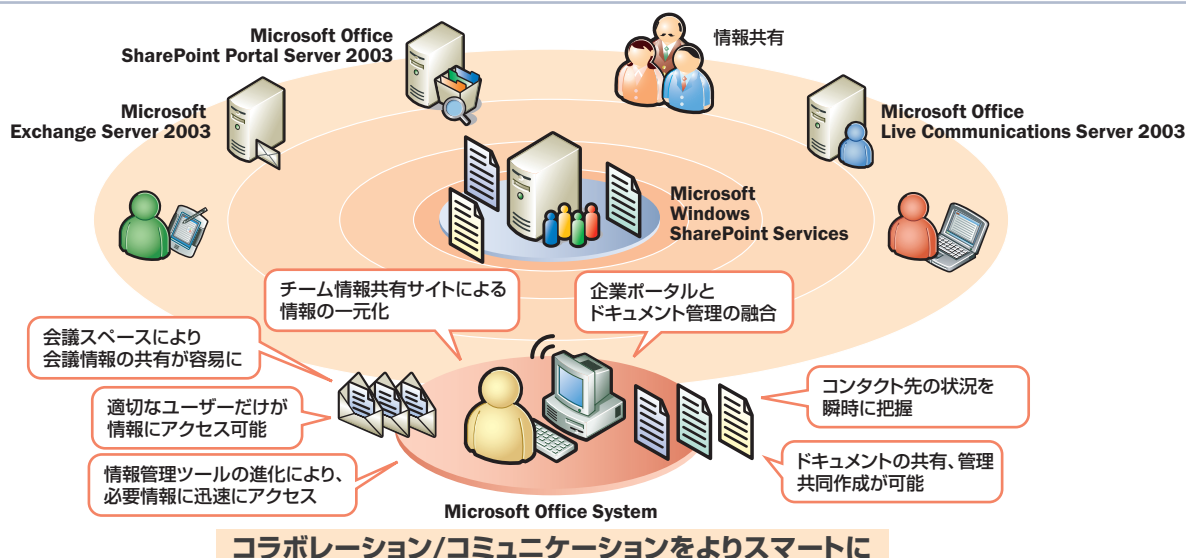
Windows SharePoint Services のサブ サイトとして作成できる会議ワークスペースにより、参加者のスケジュールや出欠席の確認、会議での配布資料のコピーや会議後のフォローなど会議における煩雑な事前準備と後処理を軽減します。Outlook 2003 の会議出席依頼送信時にボタン クリックだけで容易に作成することもでき、参加者と会議リソース、議事結果を適切に管理し、いつでも効率的に議事を進行させることができます。

人物検索機能で担当者や専門家を容易に検索

仕事を進める上で、「必要な知識や情報を誰が持っているかわからない」「該当する担当者がわからない」あるいは「担当者を見つけても都合のいい時間を調整できない」といったことがあります。Microsoft Office アプリケーションと統合されているインスタント メッセンジャーを使えば相手の在席状況がいつでも確認できるため、スピーディで適切なコミュニケーションを実現します。また、SharePoint Portal Server 2003 の人物検索機能を利用すれば、担当者や専門家を容易に検索することができます。

機密性の高いコラボレーション環境を構築

効率的なコラボレーション環境で共有された情報はセキュリティ対策も不可欠です。Microsoft Office アプリケーションでは、適切なアクセス権の管理ができるよう、Information Rights Management (IRM) の機能と密接に統合されています。





3

個人の能力を最大限に高める

個人の能力を高め、変化の激しいビジネス環境へ柔軟に対応

Microsoft Office System では、ミーティングと文書共有のためのワークスペースを提供し、社内チームの効果的な情報共有から、顧客やパートナーとのセキュアな共同作業へと展開することができます。非効率的な業務プロセスを排除し、市場の変化にも迅速に対応することが可能です。

新しいツールやシステムの導入でユーザーの負担が高く、生産性が上がらない

ユーザーに負担をかけずに個人の生産性を向上

Office Online のオンライントレーニングを利用すれば、誰もが必要なときに機能や操作を習得することができます。また Word 2003、Excel 2003、Access 2003 などの使い慣れたアプリケーションや InfoPath 2003 で作成された直感的にわかりやすいフォームを業務システムのフロントエンドとして利用することにより、ユーザー個人の生産性を向上させます。

膨大な情報量を効率よく管理できず、優先度の判断や処理が遅れている

個人の情報の管理、処理能力を向上

Outlook 2003 では従来の 2 倍以上のコンテンツを表示できる閲覧ウィンドウやメッセージの重要度に応じて自由に設定できるクイック フラグ、テーマごとの分類や増加する迷惑メールの制御など増加する電子メールの効率的な管理機能を備えており、すばやく目的の情報を見つけ出すことができます。OneNote 2003 で作成したメモや集約した情報もそのまま送信可能です。またオンラインとオフライン検知機能が組み合わされた Exchange Server 2003 のキャッシュ モードにより個人のメールやスケジュールなどの情報へも場所を問わず効率的にアクセスできます。さらにメール メッセージ作成者が受信者に対してメッセージ コンテンツの転送、印刷、編集、コピーなどの操作制限を設定することができ、企業の重要な情報資産を保護します。

必要な情報を作業ウィンドウからオンデマンドで取得

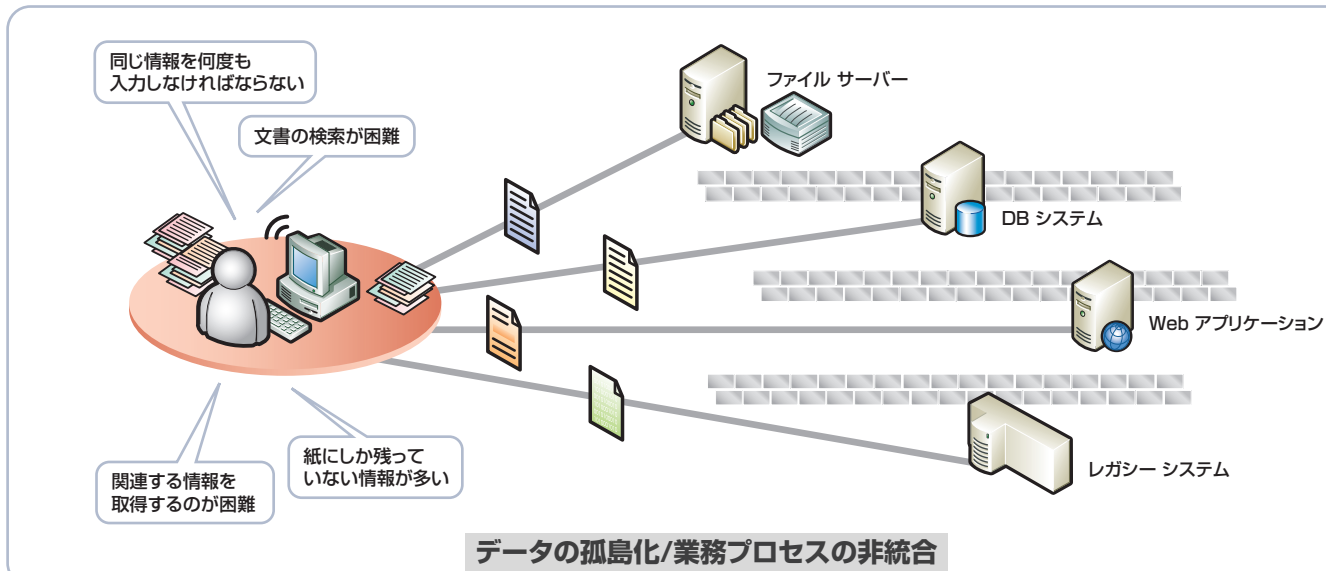
Word 2003、Excel 2003、PowerPoint 2003 などの各アプリケーションに追加された「リサーチ」機能を使用すれば、別のアプリケーションを起動せずに作業ウィンドウ上から必要な情報を、各種辞書類、社内のサーバー、社外の日経ビジネス コンテンツ、MSN® サーチからオンデマンドで検索できます。

セールス ツールを IT 部門や外部へ依頼しているため、時間とコストがかかる

セールス ツールやフォームを迅速に作成

Publisher 2003 は、印刷から電子メール、Web に至るまで洗練された高品質のセールス ツールを容易に作成します。豊富なデザイン セットと配色パターンを選択できるマスタ デザイン セットや、スプレッドシート、データベースに格納された画像やテキスト データ、Outlook 2003 の連絡先などの複数のデータ ソースをページに配置できる差し込み印刷機能など実用的な機能が凝縮されています。また FrontPage 2003 を利用すれば、技術者や Web デザイナーに依頼せずとも簡単にサイトを作成可能です。インターネットを活用したキャンペーンなどの応募サイトやアンケート フォームを容易にデザインし、集計結果を Windows SharePoint Services 上でスムーズに共有することができます。

■ 現状のワーク スタイルをインフォメーション ワークにより解決





4

ビジネス プロセスの効率化

社内の業務プロセスの改善、顧客やパートナーとのプロセス統合へ

Microsoft Office System は、情報を、社内外の場所を問わず、いつでも必要なときに必要な情報へ迅速にアクセスできる環境、そしてさまざまな質の異なる大量のデータを整理し、有効活用できる機能を提供します。これにより個人の生産性を大幅に向上させ、企業のコストとダウン タイムの削減に大きく貢献します。

複数のシステムから得た情報の切り貼りや再入力に時間と工数がかかり、ミスが多い

Office アプリケーションを社内業務システムのフロントエンドとして利用

業務がシステム化されるたびに専用のアプリケーションが増え、ユーザーにとって操作の複雑性、負担は高まるばかりです。Microsoft Office System では XML に標準対応したことにより、ユーザーが使い慣れた Microsoft Office アプリケーションをフロントエンドとして利用することができ、オフラインでの利用や直感的にわかりやすい操作性、入力データの整合性の確認など、リッチ クライアントの利点を大いに活用できます。これにより生産性の高いアプリケーションとして利用価値が高まります。

多様化するビジネス フォームに迅速に対応

Microsoft Office アプリケーションは操作性の高いフロントエンド アプリケーションを作成できるだけでなく、ビジネス プロセスの変更があった場合も、容易にカスタマイズや対応ができます。新しいアプリケーションとして追加された InfoPath 2003 は、容易なフォーム作成と SharePoint テクノロジーを用いたフォームの展開により、ビジネス プロセスの変化への対応力強化と TCO の削減を実現します。さらに、スマート ドキュメントを使用すれば、Office アプリケーションで作成したレポート、スプレッドシート、フォームなどの作業や入力を自動化するインテリジェントなアプリケーションを開発することも可能です。

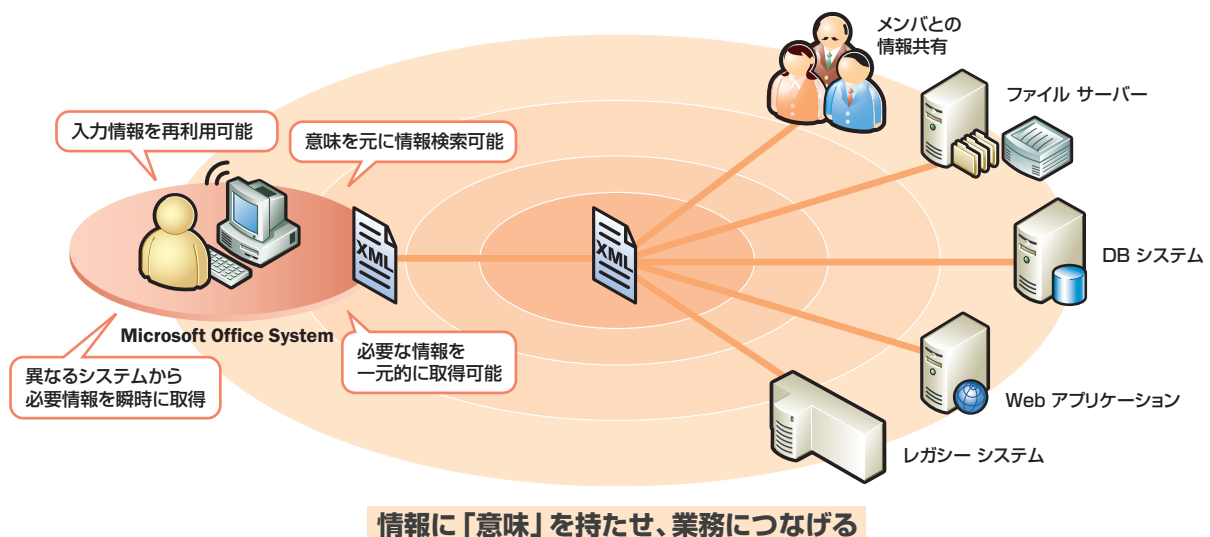
組織を超えた情報共有、再利用が可能

Word 2003、Excel 2003、Access 2003、Visio 2003 や InfoPath 2003 は XML に標準対応したことによって互換性のない異種システム内の情報活用を実現します。ユーザー定義のスキーマに対応するなど XML が使いやすくなっただけでなく、組織の内外を問わずあらゆる人とシステム内の情報を共有することさえ可能になりました。たとえば InfoPath 2003 は、情報が互換性のない異種システムにだけ存在している場合でも、Web サービスを通して組織全体からアクセスできるようにします。

プロジェクトは、いつもスケジュール遅延、予算オーバーの傾向にある

ビジネスを成功に導くプロジェクトの実現をサポート

重要な施策がプロジェクトという形で実行されることが多くなっている中、プロジェクトを成功させることは、企業にとって重要な課題となっています。しかし、期限、そして予算という制約の中で、チーム メンバやさまざまな関係者と効率的にコミュニケーションをし、プロジェクトを運営していくことは、非常に複雑で手間のかかる作業です。Project 2003 は、そのような複雑なプロジェクトを効率よく、かつ的確に管理し、プロジェクトの期限内、予算内の達成を強力にサポートするソフトウェアです。製品を組み合わせることで利用していただくことによって、プロジェクト マネージャがデスクトップ上で単体のプロジェクトを管理する場合から、組織レベルで複数のプロジェクトを効率的に編成させ、成果の最大化をもたらすエンタープライズ レベルまでのソリューションを提供します。



情報へのアクセスをもっと効率よく

Microsoft Office 2003 Editions と次の製品の組み合わせで、ビジネス情報へのアクセスと情報収集プロセスがシンプルになり、迅速で適切な意思決定を行えるようになります。適切な意思決定は、ビジネス価値を最大限に高める次のアクションへとつながります。

情報共有サイトにビジネス情報を集約

+ Windows SharePoint Services

業務で使用する情報は SharePoint サイトで共有。情報資産の有効活用とチームの共同作業を活性化します。

情報へのアクセス ポイントには

+ SharePoint Portal Server 2003

業務アプリケーションや共有サイトなどの情報に、ひとつのポータルからアクセス。分散された情報もインテリジェントに検索。パーソナライズ機能も搭載。

Web サイトを短時間でカスタマイズ

+ FrontPage 2003

ホームページや共有サイトの開発から公開までを短時間で実現。マルチメディアや XML を活用した動的な Web サイトにも対応。

メンバーの状況を把握してコミュニケーション

+ Live Communications Server 2003

インスタント メッセージや音声/ビデオなど、メンバーの在席状況に合わせて効果的なリアルタイム コミュニケーションを実現。

コミュニケーションを支えるメッセージング基盤

+ Exchange Server 2003

あらゆる規模のビジネスに高い信頼性とセキュリティを備えたメッセージング アンド コラボレーション基盤を提供。

システムに分散された情報を迅速に収集

+ InfoPath 2003

業務システムのフロントエンドに利用できる、XML ベースの動的なフォームを作成。分散された情報の収集プロセスを効率化し、再利用が可能に。

最高の信頼性と強固なセキュリティ基盤を提供するオペレーティング システム

+ Windows Server™ 2003

あらゆる規模のビジネスに対応する優れた拡張性を備え、アプリケーション、ネットワーク、XML Web サービスに強固なセキュリティ基盤と開発生産性の高いプラットフォームを提供します。

Office アプリケーションとシステムの連携で情報を人、そしてビジネスの力に変える。

Microsoft Office System

新しい Microsoft Office System は Office 2003 Editions をコアとし、企業のニーズに合わせて柔軟にシステムを拡張していくことができます。親しみやすく使いやすい Microsoft Office 各アプリケーション、サーバーおよびサービスをシステムとして利用することにより、情報およびビジネス プロセスを人や組織と有機的につなぎ、情報を最大限に活用できます。

 Microsoft Office Professional 2003
Enterprise Edition

 Microsoft Office Professional Edition 2003

 Microsoft Office Standard Edition 2003

効率的なプロジェクト マネジメントを行うなら

+ Project 2003

効率的なスケジューリングと進捗管理、リソースやコストの管理、分析機能によるシミュレーションなどを行い、ビジネス戦略に基づくプロジェクト管理を実現します。

エンタープライズ プロジェクト マネジメント (EPM) システム

+ Project Server 2003

ワークグループから企業全体でのプロジェクト管理まで対応する、EPM システムのプラットフォームです。組織のプロジェクト情報を一括して管理し、プロジェクト マネージャ、チーム メンバ、上級管理者のナレッジ ハブとして機能し、それぞれの役割に必要な情報提供を行います。

チーム コミュニケーションの基盤として

+ Windows SharePoint Services

Windows SharePoint Services は、Project Server と連携し、プロジェクト チームへ情報共有サイトを提供します。Web パーツでのプロジェクトの分析、タスクにリンクする懸案事項やドキュメントの共有が行えます。

信頼性の高いデータベース エンジン

+ SQL Server™ 2000

EPM システムのデータベースおよび分析サービスに利用。データベースの分割とクラスタリングに対応する Project Server 2003 は、SQL Server 2000 との組み合わせで、より信頼性の高いシステムを構築できます。

Microsoft Office 2003 Editions と上記の製品の組み合わせで、インフォメーション ワーカーの作業プロセスの効率化と、チーム内の密接なコミュニケーションを実現し、プロジェクトを成功に導きます。

スマートで効率的なチームワーク

XML の活用でビジネス プロセスを効率化

Microsoft Office 2003 Editions と次の製品の組み合わせで、
ビジネス プロセスを効率化し、市場の変化に対応する柔軟性を向上し、ビジネス チャンスを最大限に活用できるようになります。

システムに分散する情報をすばやく検索

+ SharePoint Portal Server 2003

高度な検索機能により、Web サイト、ファイル サーバー、データベースなどに格納される情報をポータルから一括検索し、再利用できます。

XML データ駆動型の Web サイトを構築

+ FrontPage 2003

動的な更新が可能な XML ベースの Web サイトの構築によって、情報の更新に必要な時間とコストを削減できます。

情報収集と再利用のプロセスを効率化

+ InfoPath 2003

XML ベースのフォームと Web サービスを接続し、情報を広範囲なビジネス プロセスと統合。システムごとにデータを再入力する必要もありません。

ビジュアル化したデータでコミュニケーションを効率化

+ Visio 2003

XML/XML Web サービスを使って互換性のないシステムに接続し、格納されるデータをビジュアル化。異種システムとの接続に必要な時間とコストを削減。

ビジネス プロセスの構築とアプリケーションの統合

+ BizTalk® Server 2004

オペレーティング システム、プログラミング モデル、プログラミング言語に左右されることなく、社内やパートナー間で統合されたビジネス プロセスを迅速に構築および展開できます。

ビジネス インテリジェンスで適切な意思決定

+ SQL Server 2000

ビジネス インテリジェンスに必要な機能を標準で搭載。使い慣れた Office アプリケーションや Web ブラウザでグラフィカルなデータで分析を行えます。

Microsoft Office System ソリューションの開発環境を提供

+ Visual Studio® Tools for the Microsoft Office System

使い慣れた Visual Studio .NET で、インターネット標準の XML Web サービスを利用する Microsoft Office System アプリケーションを開発できます。

■ 用途に応じて選べる Office 2003 Editions

Microsoft Office プログラム		企業ユーザーのための ベスト エディション		ビジネス エントリー向け エディション	ホーム/ファミリー向け エディション
		ボリューム ライセンス	パッケージ	ボリューム ライセンス/パッケージ	パッケージ
		Professional Edition	Enterprise Edition	Standard Edition	Personal Edition
Microsoft Office Word 2003	日本語ワード プロセッサ	●※	●※	●	●
Microsoft Office Excel 2003	総合型表計算ソフトウェア	●※	●※	●	●
Microsoft Office Outlook 2003	電子メール・情報管理ソフトウェア	●※	●※	●	●
Microsoft Office PowerPoint 2003	プレゼンテーション ソフトウェア	●※	●※	●	
Microsoft Office Access 2003	データベース管理ソフトウェア	●※	●※		
Microsoft Office Publisher 2003	ビジネス パブリッシング ソフトウェア	●	●		
Microsoft Office Home Style ⁺	パワーアップ ツール		●		●
Microsoft Office InfoPath 2003	XML オーサリング アプリケーション	●			

※ Professional Edition 同梱製品、および単体発売製品のみ下記機能に対応

・ユーザー定義の XML スキーマに完全対応 (Word/Excel/Access) ・Information Rights Management のアクセス制限の設定が可能 (Word/Excel/Outlook/PowerPoint) ・データシート コントロール機能 (Excel/Access)

※ すべての Edition には Microsoft IME 2003 が搭載されています。

あらゆる情報を収集するデジタル ノート アプリケーション

+ OneNote 2003

音声メモ、テキスト、画像ファイルをはじめ、インク メモやインク描画など、さまざまな形式で情報をすばやく収集。直観的に整理し、すぐに再利用できます。

個人の業務に必要なデータを共有情報からすばやく取得

+ Windows SharePoint Services

各インフォメーション ワーカーが蓄積した情報やノウハウを共有サイトに保存することで、個々の業務に必要な情報の検索と再利用を効率化できます。

高度なパーソナライズを実現する企業ポータル

+ SharePoint Portal Server 2003

パーソナライズされた情報をポータルに表示できます。さらに高度な検索機能により、必要な情報の入手を効率よく行えます。

情報をマーケットに展開するセールス ツール

+ Publisher 2003

印刷物、電子メールまたはホームページなど、高品質なセールス ツールを豊富なテンプレートと使いやすいレイアウト ツールで迅速に作成。顧客との迅速なコミュニケーションをサポートします。

Microsoft Office System は、直感的に使える操作感と新しいテクノロジーを実装したソフトウェアによって、情報の収集から処理までを適切に行えるツールを提供し、インフォメーション ワーカーの生産性を向上します。

個人に情報力とよりよいツールを

ビジネス グラフィックス ソフトウェア



Visio 2003 は、図表作成を目的としたグラフィックス アプリケーションです。エンジニアなどの技術職や、営業、マーケティングなどのビジネス職をはじめ、組織全体をカバーする幅広くかつ専門的なグラフィックスツールを備えています。アイデアやプロセス、システム、ビジネス データを思いのままに自動的にビジュアル化し、分析の効果を高めるための、図表作成機能が統合されています。重要な情報を明解な図表により伝達し、理解を深めてコミュニケーションの質を向上させることが可能です。

プロジェクト マネジメント ソフトウェア



Project 2003 は、効率的なプロジェクト マネジメントを行うために開発された専用のアプリケーションです。プロジェクトのメカニズムを再現し、さまざまなシミュレーションを通して、プロジェクトの期限内、予算内の達成を実現します。デスクトップ上で単体のプロジェクトを管理する場合から、組織レベルで複数のプロジェクトを効率的に編成させ、成果の最大化をもたらすエンタープライズ レベルまでのソリューションを提供します。また Microsoft Office System 製品との親和性が一層強化され、データを相互に利用することが可能になり、さらに利便性が向上されています。

デジタル ノート アプリケーション



OneNote 2003 は、ノート パソコン、デスクトップ パソコン、タブレット PC にメモを取り込み、整理し、再利用するための新しいデジタル ノート アプリケーションです。テキスト、手書き文字、画像、Web ページ コンテンツ、および音声メモなど、ありとあらゆる情報をひとつの場所に取りまとめて、効果的に次のアクションに活用することができます。紙の特徴である自由さと柔軟性と、デジタル ツールの効率性と処理能力を併せ持っており、メモや情報をより生産的に活用し、管理することができます。

ホームページ作成・管理ソフトウェア



FrontPage 2003 は、ダイナミックで洗練された Web サイトの作成とイントラネットのカスタマイズを行うためのアプリケーションです。Web サイトのデザインに役立つグラフィックスやレイアウト ツールが豊富に用意されており、データ駆動型 Web サイトを美しくデザインできます。迅速で簡単なコードの生成により、Web サイトの開発でもっとも重要なデザイン、コード作成、拡張の各プロセスにおいて開発生産性を向上させ、Web サイトの構築から公開までの開発時間を大幅に短縮します。

XML オーサリング ソフトウェア



InfoPath 2003 は、チームおよび組織において情報収集を行うための、Microsoft Office System の新しいアプリケーションです。業務アプリケーションやビジネス プロセスに人々を接続するための、ダイナミックなフォームの開発および配置を簡単に行うことができます。豊富な機能を持つ動的なフォームの作成、フォームへの入力、フォームに入力された情報を収集して XML が利用可能なシステムやビジネス プロセスに送信可能。収集した情報を広い範囲のビジネス プロセスと統合させることができます。

Microsoft Office System デスクトップ プラットフォーム — Microsoft



- Microsoft Office Word 2003
- Microsoft Office Excel 2003
- Microsoft Office Outlook 2003
- Microsoft Office PowerPoint 2003

サービス

Microsoft Office 関連ツール & オンライン トレーニング



Microsoft Office Online サービスは、ユーザーの皆様に Microsoft Office を有効活用していただくために、さまざまな情報とサービスを提供します。

- Microsoft Office アプリケーションの作業ウィンドウからリサーチ機能を使って、さまざまな辞書類や MSN サーチ、ビジネス コンテンツなどからすばやく検索して関連情報を取得できます。
- ビジネスからプライベートまで幅広く役立つ洗練されたテンプレートやクリップ アートなどを用意しています。ダウンロードすれば、Microsoft Office アプリケーションで簡単に活用できます。
- Microsoft Office アプリケーションの基本的な操作方法から活用方法までを学習できる各種オンライン トレーニングを用意しています。

Microsoft Office System ソリューション構築ツール



Visual Studio Tools for the Microsoft Office System は、開発者向けの Microsoft Office System ソリューション構築ツールです。Windows、Web、モバイル アプリケーションの開発に対応した Visual Studio .NET 2003 を使って、Word ドキュメントや Excel ワークブックをインターフェイスとした企業アプリケーション構築が実現できます。

イントラネット ポータル プラットフォーム



SharePoint Portal Server 2003 は、組織全体で機能する強力なコラボレーションプラットフォームを提供するエンタープライズ ポータルです。必要な情報、ドキュメント、アプリケーション、人に対する、アクセス、管理、共有、やり取りを、ひとつの場所でまとめて行えるようにします。組織全体に関係するコンテンツやアプリケーションの配置、カスタマイズ、管理を行いやすくするための柔軟なツールを備えており、統合化されたなじみのあるユーザー エクスペリエンスを提供できます。

コラボレーション サイト作成エンジン



Windows SharePoint Services は、情報共有とドキュメント コラボレーション用の Web サイト作成エンジンです。サイト上で複数のユーザーがドキュメント、タスク、連絡先、イベント、その他の情報について簡単に共同作業を行えるようにし、ファイル共有サーバーを、「ファイルを保存する」ことから「情報を共有する」レベルへ引き上げます。また、Microsoft Office やその他のデスクトップ アプリケーションで利用できるチーム サービスや各種サイトを提供することで、個人およびチームの生産性向上を飛躍的に向上させます。

エンタープライズ プロジェクト マネジメント プラットフォーム



Project Professional 2003 のサーバーとして、企業内の複数のプロジェクトをポートフォリオとして管理し、戦略や環境の変化に合わせた柔軟なプロジェクトのコントロールを可能にするエンタープライズ プロジェクト マネジメント ソリューションのプラットフォームです。企業にとって貴重なプロジェクトに関する情報を蓄積、そのデータを分析/活用することによって、プロジェクトの問題点の把握やよりよい解決策のシミュレーションを行うことが可能になっています。また Windows SharePoint Services のサイトを拡張し、プロジェクトに関するドキュメント共有など、Web ブラウザからのプロジェクト管理とチーム コミュニケーションも行えます。

Office 2003 Editions

- Microsoft Office Professional Edition
- Microsoft Office Standard Edition
- Microsoft Office Personal Edition

- Microsoft Office Access 2003
- Microsoft Office Publisher 2003
- Microsoft Office InfoPath 2003

※ それぞれの Editions に含まれるアプリケーションの種類は、Edition の種類によって異なります。

メッセージング ベース コラボレーション サーバー



Exchange Server 2003 は、Outlook 2003 の接続状況に応じた最適なアクセスを提供し、Web ブラウザ、携帯電話、PDA などの多様なモバイル アクセスに標準対応します。また、Outlook との連携で大量の情報を効率よく処理し、情報共有基盤との連携で電子メールを活用した強力なコラボレーションを実現します。さらに、堅牢なセキュリティと高い信頼性で、コミュニケーションを中断させない安全なメッセージング環境を提供します。

コミュニケーション

リアルタイム コミュニケーション プラットフォーム



Microsoft Office Live Communications Server 2003 は、管理性とセキュリティに優れたインスタント メッセージングソリューションです。企業向けに強化されたインスタント メッセージや音声通話、ビデオ会議、アプリケーションやホワイトボードの共有のほか、相手の在席状態を示すプレゼンス情報を Microsoft Office System の各アプリケーション間で共有することができます。

